

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月11日

計画の名称	生きがいと安心の生活を目指した、だれもが暮らしやすいまちづくりのための快適な道路環境の整備												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	滝沢市												
計画の目標	1 地域経済基盤と地域間交流を確立する基盤づくり 学術研究機能の集積を活かしたIT産業・ものづくり産業の創出、地域資源を活かした地場産業の振興を図るため、産業経済活動と地域間交流を支える基盤づくりを行う。 2 生きがいと安心の生活をおくるための基盤づくり 生きがいと安心の生活をおくるため、通学児童・生徒が利用する道路の歩道設置、交差点改良を進め、快適で安心な地域社会を実現する基盤づくりを行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,188	A	2,008	B	0	C	180	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	8.22	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成27年度当初	平成28年度末	平成29年度末
1	市道の改良率			
	市道の改良率 (改良済市道延長) ÷ (市道総延長) × 100	59%	59%	60%
2	歩道の整備率			
	歩道の整備率 (歩道整備済延長) ÷ (市道総延長) × 100	12%	13%	14%
3	要舗装修繕市道の舗装修繕率			
	要舗装修繕市道の舗装修繕率 (舗装修繕済市道延長) ÷ (要舗装修繕市道総延長) × 100	35%	55%	76%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	改築	(1) 鶴飼姥屋敷線	現道拡幅0.5km	滝沢市						337	-	
	A01-002	道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	除雪	(他) 牧野林工区1号幹線 外15路線	除雪33.7km	滝沢市							45	-
	A01-003	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	改築	中鶴飼上ノ山線外交流拠点 複合施設関連路線	交差点改良1箇所、現道拡幅0.3km	滝沢市							521	-
	A01-004	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	改築	(他) 穴口・室小路地区 連絡道	人道橋新設0.1km	滝沢市							320	-
	A01-005	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	改築	(他) 第4砂込線	新設改良0.5km	滝沢市							142	-
	A01-006	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	改築	(他) 第6湯舟沢線	新設改良0.5km	滝沢市							153	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	改築	(他)市道向新田線道路改良舗装事業	道路改良舗装 0.8Km	滝沢市						490	-	
											小計						2,008		
											合計						2,008		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	C01-001	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	改築	小岩井駅前広場	駅前広場整備	滝沢市						180	-		
		駅前広場、駐輪場、身障者駐車場，進入道路右折レーン等を整備することにより基幹事業と一体となった駅、道路利用者の利便性、安全性の向上が図られる。																		
											小計						180			
											合計						180			

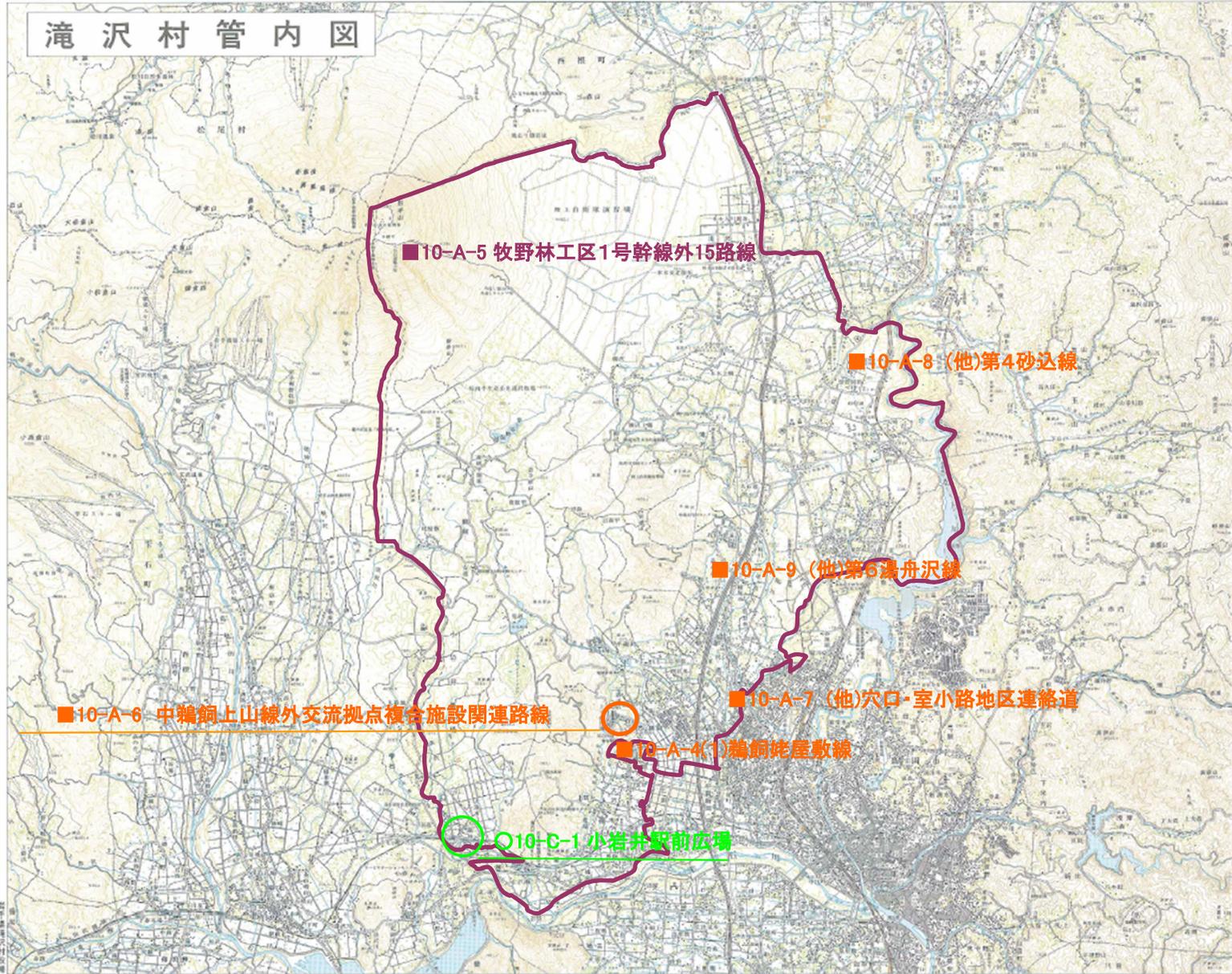
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業担当部署にて事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和4年11月
	公表の方法 滝沢市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路整備率が高まり、走行環境の向上や歩行者空間の確保により安全性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	除雪事業を実施し降雪時の走行環境が向上した。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き事業を継続していき、道路空間の更なる安全性向上を図る。</li> <li>産業経済の振興のためにも地域間のアクセス性を改善していく。</li> </ul>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	60%	最終目標値を達成した。
	最終実績値	61%	
2	最終目標値	14%	交付金の充当率が当初の見込みより低かったため事業の進捗が遅れた。
	最終実績値	13%	
3	最終目標値	76%	舗装補修事業が交付金対象外となったことで事業の進捗が遅れた。
	最終実績値	48%	

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	10 生きがいと安心の生活を目指した、だれもが暮らしやすいまちづくりのための快適な道路環境の形成		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	岩手県 滝沢市



- 【凡例】
- 地方道路整備事業(A)
  - △ 関連社会資本整備事業(B)
  - 効果促進事業(C)
- 《事業識別》
- 改築系
  - 区画・街路
  - 補修系
  - 交安系
  - 除雪

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月11日

計画の名称	だれもが暮らしやすいまちづくりのための安全で安心な社会資本の整備（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	滝沢市											
計画の目標	1 地域経済基盤と地域間交流を確立する基盤づくり 学術研究機能の集積を活かしたIT産業・ものづくり産業の創出、地域資源を活かした地場産業の振興を図るため、産業経済活動と地域間交流を支える基盤づくりを行う。 2 生きがいと安心の生活をおくるための基盤づくり 生きがいと安心の生活をおくるため、通学児童・生徒が利用する道路の歩道設置、交差点改良を進め、快適で安全な地域社会を実現する基盤づくりを行う。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,928	A	2,928	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成27年度当初	平成28年度末	平成29年度末
1	市道の改良率			
	市道の改良率 (改良済市道延長) ÷ (市道総延長) × 100	59%	59%	60%
2	歩道の整備率			
	歩道の整備率 (歩道整備済延長) ÷ (市道総延長) × 100	12%	13%	14%
3	要舗装修繕市道の舗装修繕率			
	要舗装修繕市道の舗装修繕率 (舗装修繕済市道延長) ÷ (要舗装修繕市道総延長) × 100	35%	55%	76%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	(2)第1巣子線外2路線	交差点改良3箇所、歩道設置0.3km	滝沢市						500		-	
	A01-002	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	修繕	(他)第4巣子線外道路修繕	舗装修繕、一部路肩改良10.0km	滝沢市							200		策定済
	A01-003	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	修繕	道路附属物修繕	道路照明等修繕	滝沢市							30		-
	A01-004	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	修繕	(2)柳沢姥屋敷線外	舗装修繕10.0km	滝沢市							60		策定済
	A01-005	道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	雪寒	(1)狼久保工区2号幹線外	防雪柵設置3.0km	滝沢市							120		-
	A01-006	道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	雪寒	牧野林工区1号幹線外15路線	除雪機械2台	滝沢市							65		-

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-007	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	(1) 巣子野沢線巣子工区	現道拡幅0.4km	滝沢市						815		-	
	A01-008	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	(1) 巣子野沢線葉の木沢山工区	現道拡幅0.7km	滝沢市						598		-	
	A01-009	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	(1) 巣子野沢線野沢工区	現道拡幅0.7km	滝沢市						360		-	
	A01-010	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	(他) 大清水小岩井駅線外	歩道設置・駅前広場	滝沢市						180		-	
												小計						2,928		
												合計						2,928		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業担当部署にて事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和4年11月
	公表の方法 滝沢市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路整備率が高まり、走行環境の向上や歩行者空間の確保により安全性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	除雪事業を実施し降雪時の走行環境が向上した。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き事業を継続していき、道路空間の更なる安全性向上を図る。</li> <li>産業経済の振興のためにも地域間のアクセシビリティを改善していく。</li> </ul>	

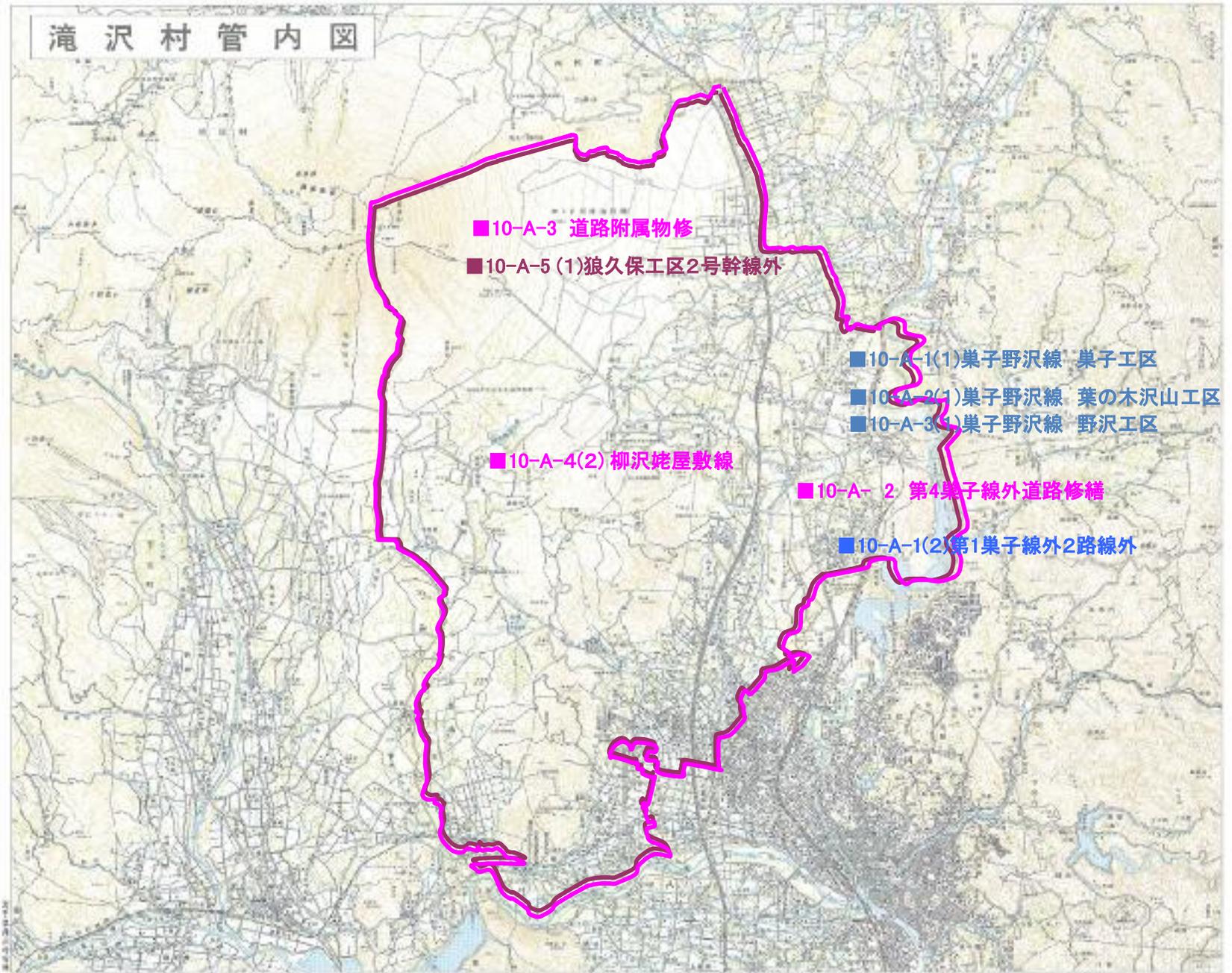
目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	60%	最終目標値を達成した。
	最終実績値	61%	
2	最終目標値	14%	交付金の充当率が当初の見込みより低かったため事業の進捗が遅れた。
	最終実績値	13%	
3	最終目標値	76%	舗装補修事業が交付金対象外となったことで事業の進捗が遅れた。
	最終実績値	48%	

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称 10 だれもが暮らしやすいまちづくりのための安全で安心な社会資本の整備

計画の期間 平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)

交付対象 滝沢市



【凡例】

■地方道路整備事業(A)

△関連社会資本整備事業(B)

○効果促進事業(C)

《事業識別》

改築系

区画・街路

補修系

交安系

除雪